



継承と創造

額田中学校

校長室だより



12月23日(木)
第25号

額中の
新たな伝統

- C (challenge) チャレンジ : 挑戦
- R (respect) リスペクト : 尊敬
- S (smile) スマイル : 笑顔

計画的な学習とは

二期期終業式 式辞より

今日で二期期も終わり、一区切りです。感染症の拡大で分散授業からスタートした二期期でしたが、生徒の皆さんの努力と先生方の頑張りによって、形を変えつつも、主だった行事を無事に終えることができました。

気が付けば、令和三年も残すとこころあと八日となりました。木々は葉を落とし、これからの本格的な冬に備えています。寒い時期の生き物たちは、冬眠したり、じっと身をひそめ、寒さに耐えたりしながら、春への活力を蓄えます。これは人も同じだと思います。これからの時期は、じっと自分を見つめ、力をつけ、次の飛躍への準備をするときと言えるでしょう。中学生の皆さんに当てはめると、冬の期間はしっかりと勉強する時期ですよ、ということですよ。よく、「計画的に学習しなさい」と言われます。この計画とは、何のこ

テスト週間前に「学習計画を立てなさい」と言われると、まず思いつのが、何日の何時から何時までどの教科の何をやるのか、というスケジュールを立てることです。これも計画としては必要なことです。ですが、これが全てではありません。

十二月に入ってから、三年生の皆さんに、ある提案をしました。それは、家庭学習のセルフチェックです。今の自分の学力や学習状況に最も関心があるのが三年生です。その三年生に、二週間、自分の学習の振り返りをやってみてもらいました。振り返る内容は、成果と課題です。成果は、自分の成長です。これができるようになった、これが身についたなど、これまでの自分と変わったな、と思うことを書いてもらいました。課題は、まだ十分でないこと、自分がやる必要があると感じたことなどです。これをなるべく具体的に記入してもらいました。そして、二週間を終えたあと、取り組んだ感想を書いてもらいました。ここで、その感想のいくつかを紹介します。

- ・自分のわかっていないところやできたことを書き出すと、明確になった。これによって、何を勉強すべきかが分かった。
- ・できたこと、できないことが可視化できた。
- ・一日一日の自分の取組を分析できた。
- ・一旦、頭の中が整理された。
- ・自分自身を客観的に見るようになった。
- ・ここはあいまいだったと、自分の学習の見落としに気づいた。
- ・雑な学習をしていたことに気づいた。
- ・昨日の自分より前進している自分に気づいた。
- ・次にやることを文字にしておく、忘れず、計画通りに進める。
- ・自分がやってきたことの記録が残る。
- ・次の勉強へのやる気が出た。
- ・勉強時間が増えた。

(要約)

三年生の取組は、私の予想をはるかに上回るものでした。提出した子のほぼ全員がプラスの感想を述べていました。学校で行う勉強はどれも大事といえますが、冬休みを過ごす生徒に必要なのは、一人一人の現在の状況に

じた家庭学習です。今の自分の姿を自分自身がしっかり知ること。そして今の自分がまず身につけなければならぬのはどのような内容なのかをつかみます。それを克服するために、
①身につけたい内容をいつ学習するのか

②どのような方法で身に付けるのか
この二つを考え、計画し、実行することが、本当の意味での計画的な学習です。おそらく、三年生は、セルフチェックによって、少なくともこの二週間で学習した内容について、自分の課題が見えてきていると思います。こういった取組を継続し、常に自分の姿を客観的に見つめる力がついてこれば、その子の学力は大きく伸びる可能性をもったといえます。額田中の生徒が、自分を知り、何を学ばなければならぬか、どう学べばよいか分かるようになり、実行できれば、もう宿題は必要ないと考えています。
さて、これからの冬休み、生徒の皆さんはどんな気持ちで勉強に向かうのでしょうか。

校内マラソン大会 12月16日(木)



降雨を心配しましたが、杞憂に終わり、予定通りマラソン大会が実施できました。昨年からコースを一新して実施しており、距離は以前と比べて少なくなっています。体育の授業で何度も長距離を走り、練習してきました。運動場でラストスパートをかける生徒の頑張りが目に焼き付きました。今年度は、PTA 実行委員の皆さんからいただいた意見をもとに、汁粉づくりを中止し、走り終わった生徒に個別包装の菓子を配付しました。今後も感染症の状況を見ながら判断していきたいと思ひます。

12月も様々な活動を展開 ～ペットボトルキャップボランティア・間伐材ベンチづくり・人権集会 等～



▲委員会活動で集めたペットボトルキャップの個数を確認



▲1年生が自分たちで間伐した木を製材した材料でベンチづくり



▲人権週間で行った人権集会
12月13日(月)

校内作品展 (保護者会期間中)

今年度も造形おかざきっ子展がウェブ開催(1月中旬～)となったため、実物は昨年同様、保護者会の期間に展示しました。力作ぞろいでした。



▲1年生 陶板(焼成)



▲2年生 加工粘土(彩色)



▲3年生 アクリルをスクラッチ



▲カイズカイクキの剪定



12月から、SSS(スクール・サポート・スタッフ)として、昨年度もご尽力いただいた方にお越しいただき、食堂や教室の消毒作業をしていただいています。
同じく12月から、学習指導員として、教育実習で本校で学んだ先生にも来ていただいています。1年生の学習支援を中心に活動しています。



季節感いっぱいのクリスマスツリー